

応用生物学委員会（第21期・第2回）議事要旨

日 時：平成21年2月9日（月）10：00～12：00

場 所：日本学術会議5階 5-B会議室

出席者：鷺谷いづみ委員長、北里洋委員、斎藤成也副委員長、小川保彦（事務局）

欠席者：今中忠行委員、長谷川寿一委員

議 事：

（1）前回議事録案を承認した。

（2）日本の展望委員会の生命科学作業分科会に提出する必要がある報告書骨子案（鷺谷委員長作成）について議論した。一部字句を訂正・追加したものを最終案として2月14日に提出することとした。

（3）本委員会所属分科会の委員長を本委員会の委員に追加することとした。新たに応用生物学委員会の委員就任を要請するのは、生態科学分科会の松本忠夫委員長、自然史・古生物学分科会の西田治文委員長、バイオインフォマティクス分科会の美宅成樹委員長の3名である。3月の幹事会に申請することとした。

（4）本委員会の名称に用いられている「応用生物学」は、農学や医学を含む広い概念であるため、第二部を主とする委員会の名称としては、必ずしもふさわしくない。そこで、「統合生物学委員会」という名称に変更したほうがいいのかという議論があった。本委員会所属の分科会にも影響することなので、今後関係分科会にも打診することとした。

（5）来年10月に開催されるCOP10と連携できるような本委員会主催のシンポジウムを企画するために、次回の委員会を次回日本学術会議総会の期間中に開催するよう調整することとした。

以上